



環境教育

2009
年度

活動テーマ ▶

全従業員向け教育を含めた環境に関する4種類の教育を継続的に実施しています。NECグループ環境経営意識調査によって把握される環境知識力と環境行動力を兼ね備えた「エコ・エクセレンス」層割合の目標を従業員の80%以上と設定し、育成に取り組みました。

活動実績 ▶

2005年度から毎年実施している全従業員を対象とした環境教育の効果により、「エコ・エクセレンス」層割合98.5%を達成。環境教育実施による育成状況は、以下の通りです。

- 一般教育:10,772名育成(新規採用者向け基礎教育、3年経過ごとのリフレッシュ教育、全従業員向け「環境教育2009」等)
- 特定教育:211名育成(新任の特定業務従事者)を対象
- 管理者教育:46名育成(新任の環境経営責任者および推進者)
- 監査員教育:51名育成(新任の内部環境監査員および環境パトロール実施者)

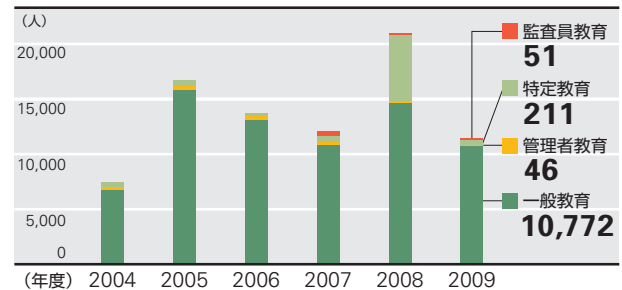
今後 課題

全従業員参加によるNECフィールドイング環境経営の実践に向けて、環境教育の継続的实施ならびに「エコ・エクセレンス」層割合100%を目指し、積極的な施策に取り組んでいきます。

環境教育実施状況

NECフィールドイングは、TRAINS-IV(47ページ参照)の個別学修支援システムを活用し、環境教育を実施しています。TRAINS-IVで管理されている受講履歴を環境情報システムが自動的に取り込み、環境教育の種類・部門別に受講状況を編集表示し、環境教育の受講を推進しています。

環境教育受講者数の推移



※リフレッシュ教育は3年ごとに実施するため対象者数は年度により異なる。
※毎年度、教育対象者の受講率は100%

環境教育の種類

環境教育の種類	対象者	目的
一般教育	全従業員	環境方針、環境マネジメントシステムの概要、従業員の役割、職場のルール理解と自覚
特定教育	廃棄物管理者	特定業務従事者の役割、責任、手順の理解と訓練
	危険物保管責任者	
	環境事前評価実施者	
	グリーン調達	
	フロン回収/高圧ガス取扱者	
管理者教育	一段部/地区環境経営責任者	組織の環境影響評価、計画策定、運用管理の理解と自覚
	一段部/地区環境経営推進者	
監査員教育	内部環境監査員	監査の役割、責任、手順の理解
	環境パトロール実施者	

環境関連資格保有者数(人)

資格グループ名称	2007年度	2008年度	2009年度	資格グループ名称	2007年度	2008年度	2009年度
エネルギー管理士	1	1	1	公害防止管理者ほか	2	2	2
環境マネジメントシステム審査員	13	14	11	高圧ガス製造保安責任者・販売主任者	3	3	3
内部環境監査員	157	159	154	特別管理産業廃棄物管理責任者	19	19	18
危険物取扱者	823	812	863	有機溶剤作業主任者	29	26	26
建築物環境衛生管理技術者	1	1	0	特定化学物質等作業主任者	9	9	9